

トライボロジー会議 2023 春 東京 シンポジウムセッション

“超”を目指す軸受技術研究会では、2019 年以来 4 年ぶりにシンポジウムセッションを設けることになりました。講演を募集しております。

テーマ (1) “超” を目指す軸受技術の最前線 (分類番号 S1)

オーガナイザー

平山 朋子 京都大学

野間 正泰 舞鶴工業高等専門学校

機器の更なる性能向上を目指す上で、軸受技術の進歩は欠かすことができない。本シンポジウムでは、『“超”を目指す軸受技術研究会』での話題を中心に、軸受に関わる基盤技術とすべり軸受および転がり軸受の最新動向に関して話題提供いただくことで、近年の軸受技術を包括的に俯瞰する場の提供を目指す。現在の軸受技術のボトルネックはどのような点にあるのか、また更なる性能向上を目指す上での最適設計指針はどのように考えたら良いのかなど、さまざまな立場からの意見交換を通じて今一度軸受技術を見直すとともに、ニーズ/シーズの両面から今後の展望を討論する機会となることを期待する。

トライボロジスト Vol.67/No.12/2022 抜粋